

カラタン
未来Lab
第7弾

ショッピングセンターでの「お困りごと」を新型モビリティで解決 店舗内特化型モビリティ 実証実験開始 ～7月20日より約1か月半 カラフルタウン岐阜にて～

AISIN
×
カラフルタウン

株式会社トヨタオートモールクリエイト(愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60番地の12 グローバルゲート8階、代表取締役社長:河合 利夫)と、アイシン精機株式会社(愛知県刈谷市朝日町二丁目1番地、取締役社長:伊勢 清貴)は、トヨタオートモールクリエイトが運営するショッピングセンター、カラフルタウン岐阜(岐阜県岐阜市柳津町丸野三丁目3番6号、プレジデント:市野 和之)において、アイシン精機が開発中の移動モビリティ、「ILY-Ai(アイリーエーアイ)」の商業施設での導入を目指した共同実証実験を開始いたします。これは、カラフルタウンが昨年より継続展開している、「カラタン未来Lab[※]」の第7弾です。

※・・・モビリティやロボティクス、並びにAIやVR等の最新テクノロジーを活用した各種実験・調査やイベントを継続的に展開する活動。
詳細はカラフルタウンHPをご参照ください。

ショッピングセンター(以下、「SC」という。)には、日々多くのお客様が来館されます。SCは買い物や飲食、サービスなどあらゆるお客様のニーズにワンストップで応えることのできる便利な施設である一方、一部ではお客様がお困りになっている光景もしばしば見られ、当社としてはできるだけこれらを解決し、より快適に、より便利に施設をご利用いただきたいと考え、日々様々な取組みを進めております。

例えば、小さなお子様連れや年配の方などの中には、広い店内を移動するだけでも一苦勞、という方もおられますし、買い回るにつれ荷物も増えていくので、目的のものがまだ購入できていなくても途中で疲れてしまい、お買い物の楽しさが失われたなど、心当たりのある方も多いと思います。また、テナントとしても、お客様に購買意欲があるにも関わらず購入まで至らない、という状況は大きな機会損失となります。

お客様にもテナントにも起こっている、そんな「お困りごと」を、店舗内特化型の移動モビリティで解決しようというのが今回の取組みです。

アイシン精機が開発中の「ILY-Ai」は、今年の3月にもカラフルタウンに登場し、その際は一般のお客様向けに試乗体験イベントを開催しました。2日間で延べ700名に体験いただき、乗り心地や追加したい機能などに関するアンケートを実施したところ、約550名のお客様からご意見をお聞きすることができました。今回はその時のお客様の「生の声」を参考に改良を加えた、新モデルでの実証実験です。

新モデルは、お子様と2人で乗車する際の安全面を考慮し、お子様がしっかり握れる位置にハンドルを追加装備したほか、買い物カートとして違和感なく使用できるよう、高めの位置に買い物カゴを搭載し、手押しで買い物ができる機能、買い物カゴとは別に自分の荷物を入れることのできる前カゴ、買い物袋を掛けることのできるフック、2本分の傘立てなども追加したことで積載量も増加し、より安全性・利便性が向上しています。今回の実証実験では、事前に募集したモニターのお客様に、アンケートではなく、開発者が直接ヒアリングを実施することで、より具体的な声を聞きだす活動をメインに行います。また、実証期間内の数日間(不定期)は、モニター以外のお客様にも広く「ILY-Ai」を知っていただけるよう、お買い物中のお客様にお声がけし、興味をもって頂いた方はその場で試乗いただけます。加えて警備や清掃などのスタッフも業務中に試乗することで、幅広い活用の可能性も合わせて模索いたします。

実証期間は7月20日(土)から8月31日(土)までの約1か月半で、ここで得られるより具体的なお意見を参考に、さらなる改良版の開発につなげる予定です。

お客様に安全に、楽しく、快適にお買い物をしていただける環境を整え、同時にテナントの機会損失にも貢献できるように、カラフルタウンではこれからも、本格導入に向けた実証実験を推進してまいります。

■今回実験に使用する「ILY-Ai」について

アイシン精機が開発中の店舗内特化型移動モビリティ。ショッピングセンター内での安全・便利・快適な利用を目指し、最大速度は人の歩く速度と同じ時速4km/hに設定、サイズも通常のショッピングカート同等のコンパクトさを実現するなど、細やかな配慮が織り込まれています。



<主な改良ポイント>

【お子様も安心して乗れる専用ハンドル】



【大積載のカートモード】



【買い物袋用フック】



株式会社トヨタオートモールクリエイト

トヨタオートモールクリエイトは、1999年に創設されたトヨタ自動車の100%子会社。
現在、岐阜・横浜でオートモール併設型商業施設を運営し、大阪・埼玉ではオートモール事業を展開中。
特に岐阜事業所では、商業施設のイノベーションと「地域社会の更なる活性化」を加速させるために、国内企業が取り組む革新的なモビリティ、モビリティサービス、新ビジネスモデルの検証に積極的に参画中。
<https://www.toyota-automall.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社トヨタオートモールクリエイト
〒453-6108 名古屋市中村区平池町四丁目60番地の12 グローバルゲート8階
事業企画部 伏屋(ふせや) 久美子
TEL: 052-541-5360 広報専用 E-mail: kouhou@toyota-automall.co.jp